



CIR 活動ページ

大家(ダージャー)好(ハオ) (こんにちは)！中国出身の国際交流員王欣(オウ キン)です。時間が経つのは早いものですね。4月に韓国出身のチャンハナさんと一緒に赴任してから、まもなく二ヶ月になります。この二ヶ月で、温かな皆様と出会い、色々な体験をして、二人とも楽しく充実した毎日を過ごしています。短い時間ですが、魅力的な霧島を知れば知るほどさらに好きになりました。これから、国際交流員の仕事にやる気満々で取り組み、楽しんで行きたいと思えます。では、霧島へ来てから参加した活動についてご紹介します。



皆さん、霧島の豊かな神話と歴史について、一番興味があることは何でしょうか。私は、日本国を作ったといわれる「天孫降臨神話」にとっても関心があります。そのため、天孫降臨の舞台である高千穂峰の映像や写真を見るたびにわくわくします。「ぜひ、高千穂峰を見に行こう！」と霧島に来てからずっと思っていたのですが、5月25日、職場の同僚と一緒に3人のCIRが初めて高千穂峰に登ってきました。ちなみに、私は前日の夜、とても興奮してほとんど眠れなかったです。

高千穂峰に登りました！

山登りは、思ったより大変でした！途中で諦めたくなる時もありましたが、山頂の美しい風景を想像したり、周りの元気な登山者の姿から元気をもらったりして、無事に山頂にたどりつくことができました。天孫降臨伝説の「天の逆鋒」、満開のミヤマキリシマ、遠くに見える風景など、山頂にたどりつかなければ見ることができない素晴らしい景色を見ることができたことで、達成感がありました。さらに、山頂で淹れてもらった紅茶とコーヒーが何より美味しかったです。人生は山登りと同じで、様々な困難を乗り越えるからこそ、普段見えない景色を見たり、不思議な体験をしたりすることができるのでしょうか。そして、下山の時、ずっと火山灰で滑って転びそうでしたが、仲間とお互いに励まし合い、助け合うことで無事に麓に戻ることができ、ほっとしました。3人のCIRにとっての登山体験は、思ったより難しかったですが、想像よりずっと楽しかったです！



「英語でタイム満員でした！」



5月22日に、アメリカの国際交流員 イー・ジェリーさんの「英語でティータイム」が行われました。私の予想どおり、またしても満員となり、大人気の講座でした！イーさんが、出身地の名所、ゴールテン・ゲート・ブリッジについて色々紹介してくれたので、楽しく学ぶことができました。皆さんの英語に対する学習意欲満々な姿を見ると、私のような怠け者は本当に恥ずかしくなってしまうので、これから、皆さんと一緒に英語を勉強しようと思えます。イーさんと英語で交流できるように頑張りますので、イーさんよろしくね。

これから、3人のCIRの講座をたくさん予定していますので、次回の報告も楽しみにしてくださいね。

